

ダイビングを楽しむ女性を応援する『PADI Women's Dive Day』 全世界 104 カ国で 1,000 を超えるイベント開催予定 昨年は日本でも過去最高の 29 イベント実施 7 月 20 日

スクーバダイビングの教育機関である株式会社パディ・アジア・パシフィック・ジャパン（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中野龍男）は、ダイビングを楽しむ女性を応援する世界的イベント『PADI Women's Dive Day 2019』を、2019年7月20日（土）に開催します。



■今年は7月20日に、世界中で女性ダイバーが海に集結し、交流を深める

1966年に設立し、アメリカ・カリフォルニアに本部を置く、世界最大のスクーバダイビング教育機関PADIによる世界的イベント『PADI Women's Dive Day 2019』を、今年は2019年7月20日（土）に開催します。

『PADI Women's Dive Day』は、世界中で「海への愛」と「ダイビングへの情熱」という共通点を持った女性ダイバーが集結し、一緒に潜ることで交流を深めるイベントです。昨年は日本を含む104カ国で1,000を超えるイベントが開催されました。

楽しさ、冒険、友情にあふれた1日を通して、女性ダイバーのコミュニティの更なる強化と支援を目標に、今年も世界各地で浸透しつつあるこのイベントを開催します。

年々イベントの規模は拡大し、2016年には77カ国だった参加国が、昨年は104カ国と、この2年で135%に増加し、今年はさらなる盛り上がりが予想されます。



【「PADI Women's Dive Day 2019」概要】

- ◆実施日：2019年7月20日（土）
- ◆「PADI Women's Dive Day 2019」イベント開催予定（一例）
 - ・城ヶ島ダイビングセンター：当日ダイビング参加していただいた方で、記念写真にご参加いただける女性ダイバーに、三浦で有名な「ミサキドーナツ」を1個プレゼント！！



その他、詳細は下記サイトにてご確認ください。

URL：<https://www.padi.co.jp/scuba-diving/event/women-in-diving/>

■まだまだ間に合う！今夏シーズンのCカード取得

今夏シーズンのCカード取得はまだ間に合います。「今すぐダイビングを始めたい！」という方のために、PADIでは「まだまだ間に合う！スクーバ・ダイビング入門コース受入可能ショップリスト」を用意しました。海の日である2019年7月13日（土）～9月30日（月）の期間で、PADIオープン・ウォーター・ダイバー・コース、PADIスクーバ・ダイバー・コースの受け入れ可能な日があるPADI登録店を以下のサイトで確認できます。

<https://www.padi.co.jp/scuba-diving/campaign/entry-course-available/>



■今年は200万認定を突破した記念の年

また今年の5月には、当社が国内で発行したダイバー認定証（Certification Card＝Cカード）の発行枚数が200万枚に達成した記念の年でもあります。

200万認定達成を記念して、当社ではただ今、「ありがとう！国内200万認定キャンペーン」を実施中です。年内に、Cカードの再発行、体験ダイビング（DSD）、プロコースを除くすべてのPADIコース（EFR含む）を受講した方の中から2,000名様に当社オリジナル賞品が当たります。

URL：<https://www.padi.co.jp/scuba-diving/campaign/2million/>



当社は、これからもワールドワイドなネットワークを活かし、ダイバーの「楽しむ」「学ぶ」「磨く」といったニーズに対するプロフェッショナルなサポート体制を整えるとともに、ダイビングを楽しんでいる姿を通してスクーバダイビングの魅力の拡散と普及促進に努めてまいります。

【会社概要】

社 名：株式会社パディ・アジア・パシフィック・ジャパン

代 表：代表取締役社長 中野 龍男

本社所在地：東京都渋谷区恵比寿南 1-20-1

U R L：<https://www.padi.co.jp/>

資 本 金：4,600万円

従業員数：29名（2017年3月現在）

事業内容：スクーバダイビングの普及、ダイバーの育成を目的とするスクーバダイビング教育機関

【世界最大のスクーバダイビングの教育機関PADI（パディ）とは】

PADIは本部をアメリカ・カリフォルニアに置き、日本をはじめ世界に7ヶ所のエリアオフィスを配し、世界186ヶ国で13万3千人以上のインストラクターを含むプロフェッショナルメンバーと6,400以上のダイブセンター/ダイブリゾートからなる世界規模な組織で、世界最大のスクーバダイビング教育機関です。

本件に関するお問い合わせ先
パディ・アジア・パシフィック・ジャパン
広報事務局 担当：福土（ふくと）
電話：03-5411-0066 携帯：080-6538-6292
E-mail：pr@netamoto.co.jp

いい仲間、いい出会い

WE ARE PADI



PADI®

PADIの信頼性と質の高さを実現する4つの柱

EDUCATION

世界で最も評価の高いダイビングシステム

- ・ISO国際規格への適合が認められた教育プログラムとショップ規準。
- ・知識やスキルが確実に身につく“達成ベース”の学習システム。
- ・デジタルにも対応した、コースごとに用意された豊富な教材。
- ・講習の質の高さを維持するクオリティ・マネージメント。

COMMUNITY

世界で最も大きく、アクティブなダイバーコミュニティ

- ・1966年の設立以降、PADI認定のダイバー数は2500万人を突破。
日本でのダイバー認定数も200万人を突破！
PADIは世界で最も認知度と人気度の高いダイバー認定です。
- ・ウェブサイトやSNS、メールマガジンで幅広い情報を提供。
- ・国籍や職業も様々なインフルエンサーがダイビングの魅力をアピール。

EXPLORATION

世界中で水中世界への探検をサポート

- ・世界各国にある6,500以上のPADIダイブショップが、ダイビングの旅をサポート。
- ・知識や経験の幅を広げる、バラエティ豊かなコースを用意。
- ・プロフェッショナル・コースやテクニカル・ダイビングへの道も。

CONSERVATION

地球の環境保全のための活動

- ・非営利海洋保護組織Project AWAREとその理念をサポート。
- ・オープン・ウォーター・ダイバー・コースをはじめ、すべてのコース内で環境保護を啓蒙。
- ・海洋保護区の設定やサメ・エイの保護などの活動のリーダーシップ。

PADIダイブセンター／リゾートが皆さんの
安全＆快適なダイビングライフをサポートします！



株式会社パディ・アジア・パシフィック・ジャパン

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-20-1 TEL: 03-5721-1731(代表) www.padi.co.jp

PADI

About
PADI



詳しくはこちら